

# 第13回 松蔭読書会 『こころ』 夏目漱石

2018年7月20日（金）13:00～

今回の読書会の課題図書は前回の読書会で決定した『こころ』。

参加者は卒業生1名、司書4名の計5名で行いました。

残念ながら生徒の参加者はゼロで、ちょっと残念…ですが、『こころ』について話し合ってみました。

## 最初の印象

- ・ 現代的！大正時代に書かれたのにすらすら読めて文章も内容も面白かった。
- ・ 心理描写が細やか。先生からKへの嫉妬が生々しい。
- ・ 普遍的で今読んでも古くないと感じた。
- ・ 構造上もよく出来ている。伏線が張られていて「あの時のあれは！」と理解できる。
- ・ きちんと読んだのは初めて。Kが先生を出し抜いたと思っていたが、先に先生が好きになっていて、のろろしている間にこんなことに…情けないけどよくわかる。面白かった。

## こんなテーマについて話しました

- ・ 先生はどのような方法で自殺したのか？
- ・ 先生は死んでいるということが手紙に書かれてあり、実父は瀕死の状況。なのになぜ私は上京したのか？
- ・ なぜ私は先生に惹かれたのか？
- ・ 先生はなぜKが自殺したあとすぐ死ななかったのか、なぜ今死んだのか？
- ・ 先生がKを下宿に呼んだのはなぜか？
- ・ 先生はいつごろから遺書を書き始めたか？
- ・ なぜ私は先生に惹かれたのか？
- ・ なぜ私は「先生」と呼んだのか？
- ・ 私は自殺するか？
- ・ お嬢さんは誰の事が好き？
- ・ お嬢さんはKの気持ちに気づいていたか？
- ・ お嬢さんはKと結婚したら幸せだったのか？
- ・ 奥さんは先生が昔とは変わってしまったと言っているが、自分が関係していると思わなかったのか？
- ・ Kの自殺の理由は何だったのか？
- ・ Kは何の頭文字？
- ・ どうして「こころ」なのか、なぜひらがなのか？
- ・ どうして結末をきちんと書ききらなかったのか？
- ・ こころを読んで、どのような「こころ」を知ってほしいのか？



本日のおやつ  
坊っちゃん団子  
落花糖

坊っちゃん団子は『坊っちゃん』に出てきたお団子をイメージしてつくられたお菓子、落花糖は漱石が好きだったお菓子です。落花生にお砂糖がまぶしてあります。とても歯ざわりがよく、甘くて美味しかったですよ。

次回の読書会は2学期末の予定です。課題図書はまだ未定ですが、中学生のみなさんにも参加してもらえそうな本を選びたいと思います！